



国土交通省 近畿地方整備局
Kinki Regional Development Bureau
Ministry of Land, Infrastructure,
Transport and Tourism

近畿地方整備局 浪速国道事務所	配布日時	平成29年6月6日 14時00分
資料配布		

件名	<p>国道26号 ^{だいにはんわ} 第二阪和国道</p> <p>並行現道（和歌山阪南線）の交通量が4～5割減少し、渋滞が解消</p> <p>～全線開通1ヶ月後とGW期間中の交通状況についてお知らせします～</p>
----	--

概要	<p>国道26号 第二阪和国道 (大阪府泉南郡岬町淡輪^{せんなん みさき たんのわ}～和歌山県和歌山市平井^{ひらい} 延長7.6km) が平成29年4月1日(土)に開通しました。 開通後の交通状況をお知らせします。</p> <p>● 今回開通区間(淡輪ランプ～平井ランプ間)の交通量は、</p> <p>平日 : 約 12,300～17,200台/日 ゴールデンウィーク(GW) : 約 15,200～24,100台/日</p> <p>● 並行する和歌山阪南線(旧国道26号)では、交通量が、4～5割減少。</p> <p>● 深日中央交差点^{ふけ}では、平日に最大で約3kmあった渋滞が解消。</p> <p>● コミュニティバスは最大30分の遅れが解消。</p> <p>● GW期間中の観光施設への訪問客が増加。</p>
----	--

取扱	_____
----	-------

配布場所	<p>近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、大阪府政記者会 和歌山県政記者クラブ、和歌山県地方新聞協会 和歌山県政放送記者クラブ、和歌山市政記者クラブ</p>
------	---

問合せ先	<p>国土交通省 近畿地方整備局 浪速国道事務所 副所長 宇佐美 光博 (うさみ みつひろ) 計画課長 田崎 祥二 (たざき しょうじ) TEL 072-833-0261 (代表)</p>
------	--

第二阪和国道 全線開通後の交通量

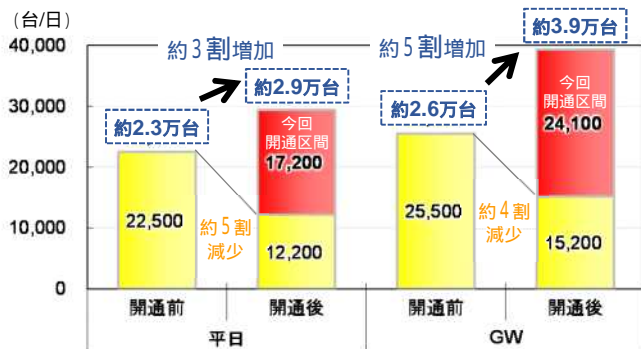
- 淡輪ランプ～平井ランプ間(今回開通区間)の交通量は、平日:約12,300～17,200台/日 GW:約15,200～24,100台/日です。
- 並行する和歌山阪南線(旧国道26号)では、交通量が4～5割減少しました。
- 第二阪和国道と和歌山阪南線を合わせた交通量は増加しています。



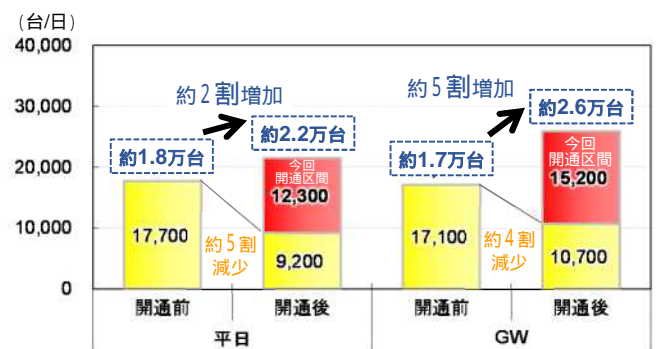
第二阪和国道(淡輪～平井)開通後の交通状況

■ 第二阪和国道(国道26号) ■ 和歌山阪南線(旧国道26号)

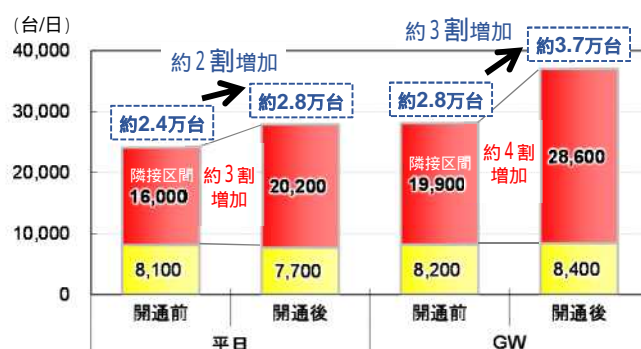
開通区間 淡輪ランプ～深日ランプ間



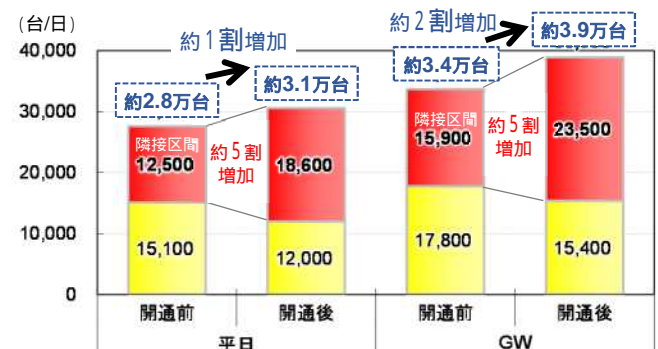
開通区間 深日ランプ～平井ランプ間



隣接区間 箱ノ浦ランプ～淡輪ランプ間



隣接区間 平井ランプ～大谷ランプ間

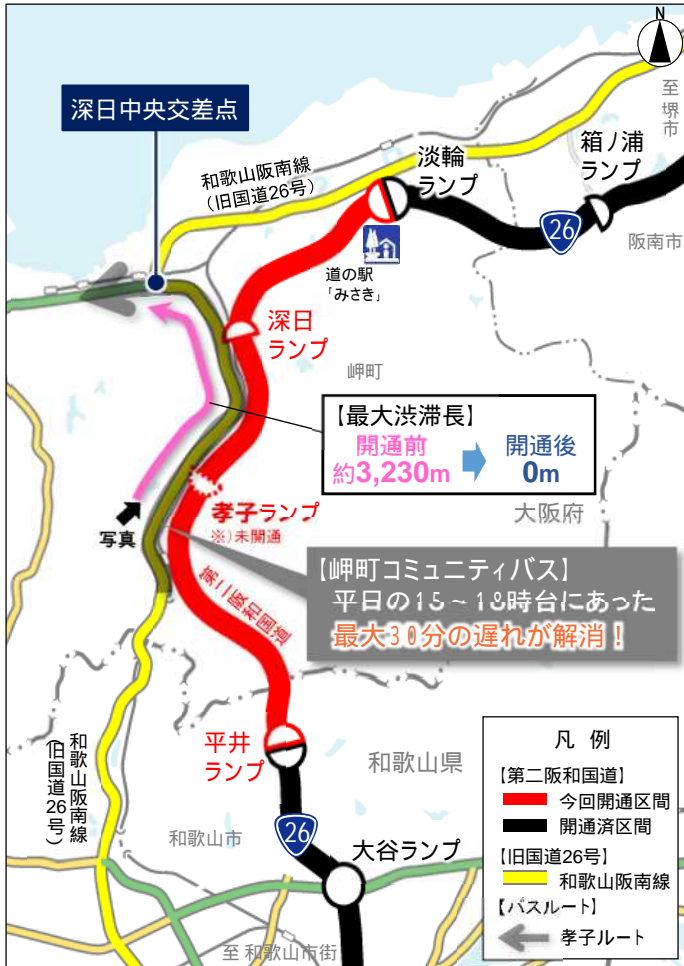


【調査日時】(平日)開通前:H28.9.27(火)、開通後:H29.4.18(火)、(GW)開通前:H28.5.3(火・祝)、開通後:H29.5.4(木・祝)の7時～19時
)上記の交通量は、観測した昼間12時間交通量に近傍の区間の昼夜率(=日交通量/昼間12時間交通量)を乗じて算出した値である。

並行する道路の渋滞が解消

- 和歌山阪南線(旧国道26号)の深日中央交差点では、平日の夕方にあった3,230mの渋滞が解消しました。
- 岬町のコミュニティバスが、ほぼ時刻表どおりの運行ができるようになりました。

開通前後における和歌山阪南線(旧国道26号)の渋滞状況の変化(平日)



【調査日時】開通前:H28.9.27(火)、開通後:H29.4.18(火)の7時～19時

渋滞長とは、1回の信号待ちで通過できなかった車列の長さを指します。
 (赤信号の時に交差点に到着した車両が、次の青信号で通過できた場合は渋滞長=0m)
 最大渋滞長は、観測した時間帯の中で最も長い渋滞長を指します。

深日中央交差点(大阪方面行き)

<開通前>



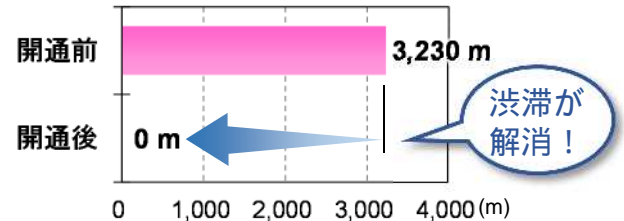
混雑時は、孝子地区まで渋滞が発生!

<開通後>



開通後は、渋滞が解消!

最大渋滞長の変化



岬町コミュニティバス事業者(岬町役場・有田交通株)



- 開通後は、平日の通勤通学時間帯に和歌山阪南線を通行する便で発生していた10～15分の遅れがほぼ無くなりました。

また、孝子ルートの役場方面行きの16時台に生じていた最大30分の遅れが解消しました。

- 「発車時刻になってもバスが来ない」など、到着時刻やダイヤに関するお客様からの苦情が減少しました。また、「電車への乗り継ぎ時間ができた」という声もお聞きしています。

【岬町コミュニティバスの運行状況(H28)】

1日あたりの運行便数	年間利用者数
47便/日	116,982人/年

岬町コミュニティバス全体



GW期間中の観光施設の訪問客が増加

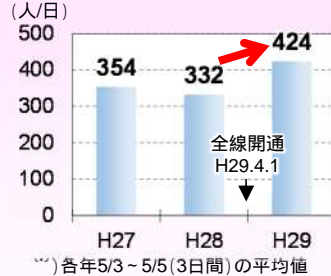
- 大阪、和歌山方面から岬町へのアクセスが向上し、GW期間中の周辺観光施設では訪問客が増加しました。

道の駅「とっとパーク小島」



- 5月4日に過去3番目に多い来客を記録しました。
- アクセスが良くなり、混雑を理由に来訪をあきらめていた方を取り込むことが可能になると思います。

GW期間中1日あたりの来客数 (人/日)



撮影日: H29.5.4(木・祝)

とっとパーク小島(海釣り公園施設)

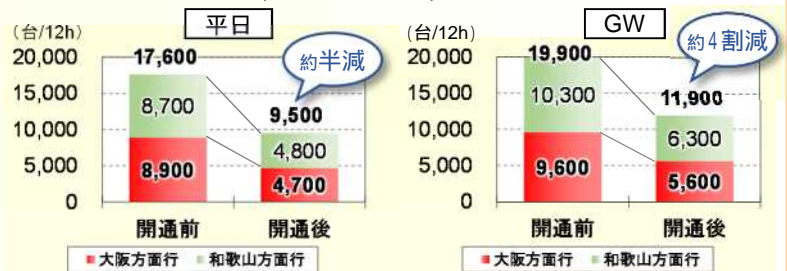


みさき公園



- 5月4日は非常に多くの方が来園され、混雑しました。
- その他の日は、和歌山阪南線の渋滞がなくなり、スムーズに入園して頂けました。

旧国道26号(みさき公園周辺)の方面別交通量の変化



平日 開通前: H28.9.27(火)、開通後: H29.4.18(火)の7時～19時
 GW 開通前: H28.5.3(火・祝)、開通後: H29.5.4(木・祝)の7時～19時

道の駅「みさき」(H29.4.1オープン)



- 4月1日のオープンから平日は午前11時から午後3時頃、週末は午前10時から午後4時過ぎまで駐車場が満車になりました。
- 和歌山方面からのお客様も多く、地元の魚や野菜が好評でお客様に大変よろこんで頂きました

道の駅「みさき」農産物鮮魚直売所の状況



撮影日: H29.5.4(木・祝)

GW期間中は、帰省や観光による交通集中により、一時的に渋滞が発生しました。

【参考】 開通区間の概要

第二阪和国道は、大阪府南部と和歌山県北部の連携を図り、時間距離を大幅に短縮するとともに、異常気象時通行規制区間の解消や関西国際空港へのアクセス向上を図ることを目的とした延長20.6kmの地域高規格道路です。

今回の淡輪ランプから平井ランプ間(延長7.6km)の開通により、第二阪和国道が2車線で全線開通しました。(孝子ランプを除く)

今回開通区間の概要



路線名		一般国道26号 第二阪和国道
区間	起点	大阪府泉南郡岬町 淡輪(淡輪ランプ)
	終点	和歌山県和歌山市 平井(平井ランプ)
延長		7.6km
道路規格		第1種第3級
設計速度		80km/h
車線数		暫定2車線 (完成4車線)



至 阪南市) 航空写真(H29.4.3撮影)

至 和歌山市) H29.4.18撮影